

これだけは覚えよう！重要ポイント

平行移動 図形を一定の方向に一定の距離だけ動かす

対応する点

同じ方向・同じ距離だけ移動

形と大きさ

移動しても変わらない

Q. 平行移動とは？ 図形を「同じ方向」に「同じ距離」だけスライドさせる移動。形も大きさも変わらない。

① 平行移動の定義

基本

図形のすべての点を、同じ方向に同じ距離だけ移動させること。

右に3cm、上に2cm移動

② 対応する点の関係

重要

移動前の点Aと移動後の点A'を結ぶ線分は、すべて平行で長さが等しい。

$$AA' \parallel BB' \parallel CC'$$

③ ベクトルで表す

発展

移動の「方向」と「距離」を矢印（ベクトル）で表すことができる。

$$\vec{v} = (3, 2) \text{ など で 表現 }$$

④ 図形の性質

基本

平行移動では形・大きさ・角度がすべて保存される（合同な図形になる）。

$$\triangle ABC \equiv \triangle A'B'C'$$

💡 ミス回避のコツ

⚠️ 回転と混同する

✖

向きが変わっても平行移動

○

向きが変わらずスライドするのが平行移動

向きが変わったら「回転移動」。平行移動は向き不変。

⚠️ 距離が点ごとに違う

✖

点Aは3cm、点Bは5cm移動

○

すべての点と同じ距離だけ移動

平行移動は「全ての点と同じだけ」がポイント。

最終確認チェックリスト

- 平行移動の意味を自分の言葉で説明できるか？
- 対応する点を結ぶ線分がすべて平行で等しいことを理解したか？
- 平行移動で形・大きさが変わらないことを覚えたか？